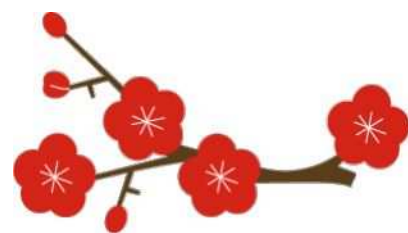


新春俳句大会の開催（ご案内） 参加者募集

- ★ 日時 令和8年2月13日（金） 9:30～12:00
- ★ 会場 横越地区公民館
- ★ 内容 持寄り五句と一句競泳を参加者の互選により順位を決定
- ★ 申込み 1月9日（金）17:00までに、所定の投区用紙に持寄り五句を添えて、横越地区公民館へお申込みください。
- ★ 持寄り句題 「新年」「冬季雑詠」
- ★ 一句競泳句題 当日発表
- ★ 問い合わせ 横越地区公民館

昭和から
続く大会



横越文芸誌(冬号) 作品(俳句・短歌・川柳) 募集

- ◆ 応募数：1人5句（5首）まで
- ◆ 俳句のお題：冬季雑詠
- ◆ 応募締切：1月9日（金）
- ◆ 応募方法：はがき・封書・FAXで、原稿末尾に住所・氏名・俳号等（ある方）・電話番号を明記してご応募ください。
- ◆ あて先：横越地区公民館「文芸作品（俳句・短歌・川柳）」係

応募作品は、「横越文芸誌」として2月下旬ごろ発行します。横越地区公民館にありますので、ご自由にお持ち帰りください。



横越地区図書室 休室のお知らせ

蔵書点検に伴い、下記期間は休室となります。
期間中は返却とリクエスト受付のみ取り扱います。

●休室期間 令和8年 3月 2日（月）～ 3月 6日（金）



横越地区公民館

【発行 新潟市横越地区公民館 〒950-0218 新潟市江南区いぶき野1-1-2】
 ▼ TEL 025-385-2043 FAX 025-385-4431 Mail yokogoshi.co@city.niigata.lg.jp
 ▼ 開館時間 月曜～土曜 9:00～21:30 日曜 9:00～17:30
 ▼ 休館日 第4月曜日（祝日の場合翌日） 年末年始（12/29～1/3）

(4)

横風

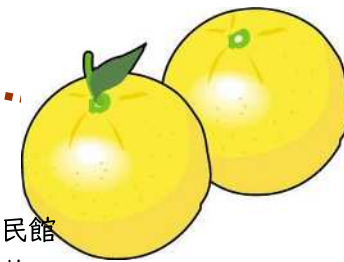
たより



回覧

だいじょうぶ。

新潟市横越地区公民館
館長 山本 英二



まもなく2025年が閉幕しようとしています。あっという間の1年で、「今年の初め何があった？」と聞かれても、「何があったかなあ～……」で終わる人もいないのでしょうか。時間の長さは変わらなくても、時間の流れは変わっていくと感じるのは、生きている（年齢を重ねている）証拠なのかもしれません。

陸上100メートル走並みに、一気に駆け抜けていった感がある2025年ですが、今年は関西が万博しかり、阪神タイガースしかりで、お祭り状態だったようで、万博が終っても虎フィーバーに突入し、人の交わりも途切れなかったようです。虎といえば、もう一つの寅、正式には車寅次郎の映画を見たことあるでしょうか。国民的映画の中で寅さんはいくつかの名言を残しています。その一つ『ほら、あ～生まれて来てよかったなって思うことが何べんかあるだろう。そのために人間生きてんじゃねえのか』。

生きづらい時代や社会を生きているという言葉聞きます。便利すぎる生活を送りながらも、こどもからおとなまで、障がいのある人もない人も、どこかで生きづらさを感じたり、経験しているのでないでしょうか。日本は自己肯定感が低い国と言われていますが、車寅次郎は自己肯定感が高い稀少な人ではないかと思います。寅さんの言葉には“だいじょうぶ。おめえ 今日生きてるじゃねえか”というメッセージが込められているような気がします。

当館の今年一年を振り返ると、こどもたちの利用が増えたようです。目的は何であれ、こどもの姿や声がある空間は居心地の良さを感じてしまいます。これから生きるこどもたちが生きづらい社会を生きることになっても、激動の昭和を生きた寅さんの言葉を贈りたいなあと思います。

まもなく 2026 年が開幕します。穏やかな一年のなかで公民館へ……という日も見つけていただければ幸いです。良い年をお迎えください。

【お知らせ】

年末年始の公民館

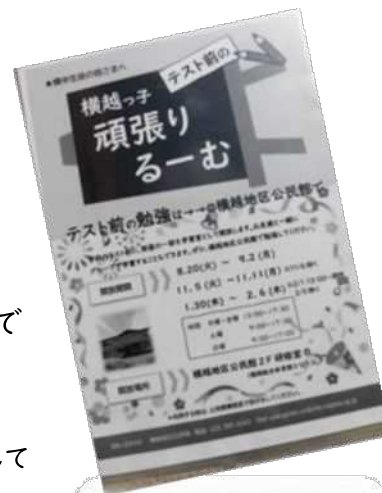
→→休館 12/29～1/3

（公民館職員は1/5から対応します。）

(1)

横越っ子
テスト前の頑張りーむ

- ★いつ 1.29(木)～ 2.5(木)
月曜～金曜 13:00～17:30
土曜 9:00～17:30
日曜 9:00～17:00
- ★どこで 横越地区公民館
- ★利用できる人 横越中学校の生徒さんほか
※横越中学校生徒の皆さまには、学校系由でご案内しています。
- ★利用方法 公民館事務室で受付をしてください。
※テスト前の頑張りーむは、公民館の部屋の一部を学習室として開放し、お友達と一緒にグループで学習することもできます

だれもが弾けるピアノ
冬季

- ★いつ 1月…10日(土) 24日(土) 28日(水)
2月… 4日(水) 14日(土) 22日(日)
じかん 9:00～17:15(1コマ75分)
- ★どこで 横越地区公民館多目的ホール
- ★弾けるピアノ アップライトピアノ(ヤマハ b121 ディアパッソン)
- ★申込み 電話、メール、Faxにて横越地区公民館へ。
※詳細は当館ホームページをご覧ください。

横越地区公民館で弾けるピアノは
グランドピアノではありません。

横越っ子に届ける人権たいむ(こども編)@横越小学校

9月10日、横越小学校4年生を対象に「横越っ子に届ける人権たいむ(こども編)」を行いました。当日は木村いほ子さん(公益財団法人 新潟県女性財団)が話し手となり、「ちがうけどおなじ おなじけどちがう～ひとりひとは大切な人」をテーマに、絵本を使いながら人権についてお話ししました。こどもたちからは「とてもわかりやすかった」「大切なことを話してくれた」「相手のことを考えてこうどうする」など、人権の大切を感じていました。

※横越っ子に届ける人権たいむでは、【●おとな編 横越小・中教職員と地域の皆さんによる意見交換 ●こども編 横越小(4学年)・横越中(1学年)でのお話】を行いました。



スピーカー 田中 久子さん(学校支援ボランティア)

横越を支える人たちのお話を聴くシリーズ。5回目は学校支援ボランティア 田中久子さんです。

Q 学校と関わるきっかけは何でしたか。



息子が横越小学校6年生のとき PTA の役員をしてました。卒業式にこどもたちが 手づくりのものを胸につけて立派に巣立ってほしいという思いから、コサージュづくりを始めたのきっかけです。コサージュのおかげで、こどもが卒業しても学校に行ける時間ができ、32年間続けています。横越小学校の伝統のようなものです。

Q コサージュづくりに対するこどもたちの反応は。

おとなの想いで始めたコサージュづくりも、今ではこどもたちが植え付け、栽培、摘花、染め液づくり、縫製まで関わっています。自分たちが関わることで、生まれ育った横越に愛着と誇りが持てるというかなあとと思います。コサージュだけでなく、いろんな形で地域の人が学校に関わることで、こどもを育む人の輪が広がることは素晴らしいことです。

Q 学校運営協議会委員もされているそうですが。

学校支援ボランティアが縁で、“横越小中学校区学校運営協議会委員になりませんか”とお声がけいただきました。会議では校長先生の想いや学校の様子にふれることができ、こどもの成長は家庭、学校、地域の力が大切なことを痛感しています。息子が卒業して30年以上経ちますが、ばあちゃんになっても学校へ行って活動できる時間を、これからも大事にしていきたいです。学校へ行き、こどもたちとふれる地域の人が増えるといいですね。



【コサージュづくりを教える田中さん】

